



住吉台中学校区
学校支援地域本部だより

平成 26 年 6 月 25 日発行
NO.2



小学校の新体力テストを 地域のみなさんや中学生がサポート！



6月18日・19日の午前中、小学生の新体力テストが行われました。今回、初の試みとして測定ボランティアを募集しました。ボランティアは保護者、地域の皆さん、そして中総体の振替休業日の中学生。2日間のべ87人の方にご協力いただきました。

なかでも、身近な先輩である中学生にはお手本をみせてもらい、アドバイスや指導もお願いしました。児童は、顔見知りの地域の人たちの温かい眼差しや励ましの声の中、取り組みました。



実施後のアンケートには、保護者や地域の方からは「児童の真剣な様子に感動した。学年による成長の違いが見られてよかった。楽しかった。中学生がたのもしかった」など。中学生からは「母校で懐かしい先生方に会い、後輩たちと関わってよかった。昔の自分を思い出した。来年もぜひ参加したい。この企画を継続してほしい」などの声があがりました。

また、児童からは「大人の人や中学生に励まされて、去年より記録が伸びた、頑張ることができた。中学生に教えてもらえてよかった。」などの声が聞かれました。

小学生の体力テストを通して多くの出会いがあり、つながりができた2日間でした。ご協力いただいたボランティアの皆様、中学校の先生方ありがとうございました。

このおたよりは小学校・中学校のHPでカラーでご覧いただけます。





中学校



★ ボランティア事前説明会 ★

ボランティアカードの採用により、中学生のボランティア活動への参加が増えてきました。そこで今年度から「事前説明会」を開くことになりました。すでに、「コミセン清掃」と「新体力測定」の事前説明会を行いました。集合時間や活動内容などの説明のほか、地域連携担当の松崎先生からは「責任をもって行うように」と指導をしていただきました。



小学校



★ 読み聞かせボランティア意見交換会 ★

5月23日（金）、社会学級読み聞かせボランティアの方と先生方との「意見交換会」が行われました。

お互いの自己紹介のあと、低・中・高学年の3グループに分かれ、4月から読んだ本の紹介や読んだ時のクラスの様子、また、先生方からは読んでほしい本や、読み聞かせに対しての感想などをお聞きしました。

月曜朝の職員会議時に読み聞かせに入っているため、日頃はノートを通しての交流ですが、この会ではお互いに顔を見て話すことができ、貴重な意見交換の場となりました。



★ 3年生 地域にひまわりを ★

6月5日（木）、3年生が小学校と中学校の間の緑道に「ひまわりの苗」120本を植えました。総合や道徳の授業で地域やふるさとについて学んでいく中で、「自分たちも地域の一員として何かできないか」と考えたそうです。「地域を明るくするために花を植えよう」とひまわりの種をまき、苗を育て、当日、スコップで穴を掘り肥料を混ぜて苗を一行に植えました。

児童の活動と想いを連合町内会の理事会で町内会の会長さんたちにも報告しました。「ひまわり」に彩られた緑道が楽しみです。



★ オオムラサキのためのバザー ★

7月26日（土）の「住吉台ふるさと夏祭り」で「オオムラサキのためのバザー」を開催します。これは2月の大雪でオオムラサキハウスが倒壊したことをきっかけに、ハウスの維持や今後の活動に備えて行うもので、PTA、オオムラサキ会、コンパス住吉台で共催します。

夏祭りの会場にぜひおいでください。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。